



平成30年度

障がい者が活躍できる福岡 ～誰もがイキイキはたらく社会を目指して！～

## 障がい者就労支援セミナー

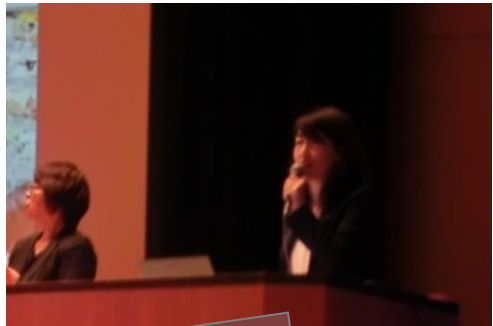
### を開催いたしました!!

平成30年10月12日に行われた「障がい者就労支援セミナー」は、『障がい者が活躍できる福岡～誰もがイキイキはたらく社会を目指して！～』というテーマのもと、福岡市障がい者就労支援センターとの共催で開催されました。当日は企業担当者や支援機関、保護者、教員や行政関係者など145名の参加がありました。

### 講演会

講演会では、「<sup>※</sup>しょうがい者が活躍できる福岡」というテーマに合わせ、しょうがい者雇用を積極的に進めている地元企業としてエフコープ生活協同組合様にご登壇いただき、しょうがい者雇用の取り組みや実践についてお話しいただきました。

→エフコープ生活協同組合様のしょうがい者雇用について人事部長の永芳様からご説明いただきました。



#### 《内容》

- 講演会 ～企業の取り組み、実践について～  
講師 エフコープ生活協同組合  
人事部 部長 永芳 陽子 氏  
人事部 人財開発担当 林 克則 氏
- 事例報告1 「チャレンジ雇用からのステップアップ」  
発表者 当事者(食品工場勤務)・保護者・  
特別支援学校時代の担当教諭・ジョブコーチ
- 事例報告2 「給料は大事です！」  
～自分らしく・働く・暮らす～  
発表者 当事者(自動車販売業勤務)・保護者  
・ジョブコーチ

エフコープ生活協同組合様は福岡県内49万人の組合員による協同組織であり、「ともに生き、ともにつくる、くらしと地域」という基本理念のもと毎日の暮らしを支える商品やサービスの提供を中心に、様々な事業を展開しています。

そんなエフコープ生活協同組合様のしょうがい者雇用は、まずしょうがいを正しく理解し、「いきいき」「楽しく」働くしょうがい者を一人でも増やし、互いを認め合う風土づくりに力を注いでいます。講演会では初めに人事部部長の永芳様から、自社におけるしょうがい者雇用の基本方針や雇用状況についてご説明いただきました。またしょうがい者の能力や状況に応じて働く場を確保するために設立した特例子会社「ハートコープえふ」や就労継続支援A型事業所「アップルファーム」の概要についてもお話しいただきました。

さらに人財開発担当の林様から、しょうがい者雇用における採用の流れや具体的な仕事内容について動画や写真を使ってわかりやすく紹介していただきました。なかでも本部の役割として、事業所との連携、そして特別支援学校や各支援機関と連携を図ることの大切さを強調されました。

地域に根差したエフコープ様の理念はしょうがい者雇用にも生かされていると感じる講演でした。

**エフコープのしょうがい者福祉事業のあゆみ**

- 2000年 しょうがいのある方へのサービス提供が社会福祉の発展とともに進歩。就労支援センター、発達教育センター、福祉センターの連携によるサービス提供。
- 2009年 「2020年ビジョン」策定。経済的支援に加え、多様な障がい者就労支援の提供が実現される。
- 2011年 しょうがい者雇用方針策定。しょうがい者雇用を積極的に進めようとする企業に対し、支援体制を整備し、就業支援を実施。
- 2014年10月 就労支援センターを設立。しょうがい者雇用を積極的に進めようとする企業に対し、就業支援を実施。
- 2014年12月 しょうがい者雇用推進委員会を設立。就業支援を実施。
- 2016年 就労支援センターを開設。しょうがい者雇用を積極的に進めようとする企業に対し、就業支援を実施。

**センター（支所）での仕事紹介**

これからの課題

- 採用社員の業務での活用をすすめる。
- 事業所での業務内容の紹介を行い、特に発達センター（支所）での業務を新しく紹介していく。
- 雇用機会が少ない障がい者の内、障がい者就業支援センター「アップルファーム」へ就職希望者を紹介する。
- 発達センター「ハートコープえふ」やエフコープの事業所（発達センターや店舗、福祉事業所）での一部職种へ入社し、アップルファームの特例子会社のハートコープえふへ就職する。今年度は2名がアップルファームの特例子会社のハートコープえふへ就職した。
- 発達センターでの業務内容の紹介をすすめる。
- 事業所での業務内容の紹介をすすめる。
- 発達センターのしょうがい者雇用への理解をさらにすすめていく。

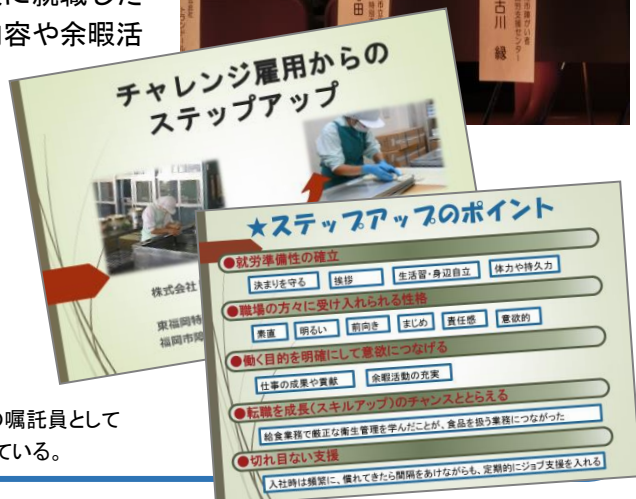
「個を認めあい、個を磨きあい、自律型人材へ」というエフコープの人事理念のもと、すべてのスタッフがイキイキと働ける職場を創っています。

※エフコープ様では「障がい」を「しょうがい」と表記します

# 事例報告 1

事例報告 1 では、特別支援学校を卒業後福岡市のチャレンジ雇用として学校給食の仕事に従事し、3年の雇用期間を終了後に一般企業に就職した事例を紹介しました。当事者からは自己紹介と現在の仕事の内容や余暇活動について発表していただき、保護者からは、就労するにあたっての家庭からの支援についてお話をいただきました。また特別支援学校在学時の担当の先生からは、当事者の在学中の課題やチャレンジ雇用に至った経緯について、担当のジョブコーチからは、チャレンジ雇用中の支援や現在の仕事ぶりについて紹介しながら、期間限定という条件をステップアップと捉え、スムーズな転職につなげることができたポイントについて説明がありました。

※チャレンジ雇用：福岡市が5カ年度を限度に任用の更新ができる障がい者雇用。市の嘱託員としての経験を民間企業への就労につなげることを目的に選考し、採用している。



# 事例報告 2



トライアル雇用終了時の面談で確認したこと

- ・洗車の注意事項の確認
- ・業務日報活用の確認
- ・猛暑の体調管理（気候に合わせた休憩の取り方）
- ・お客様への対応の仕方
- ・通勤時のトラブルが  
等・・・

通信機器リサイクル会社入社

ジョブコーチ支援（会社に対して）

- ① 障がい特性を伝え、必要な配慮や支援を相談  
・会社の方が作業マニュアルを作成  
・手本を見せながら丁寧に指導  
・空き時間に行う業務を準備  
（壁向きの静かなスペースの確保）
- ② 課題・ルールの定着に対しては業務日報を提案

事例報告 2 では、福祉施設を経て通信機器リサイクル会社に就職し、10年間勤務したのちに転職、現在は自動車販売会社の洗車業務に従事されている方の事例を紹介しました。最初の就労から長く関わっているジョブコーチから、障がいの特性を生かした職種選びと支援について説明がありました。また就職先の事情で会社を辞めざるを得ない状況になったとき、変化への対応が苦手な当事者にかに配慮し、次の就職につなげていくのか、ご家族やグループホームの職員、会社の担当者と支援担当で状況を共有し、連携しながら進めていったことをお話いただきました。

さらに当事者がグループホームを利用して自活している様子も動画を使って詳しく紹介していただきました。障がいのある方が40代、50代という年齢になってどのような生活をしているのか、なかなか話を聞く機会がないので、とても参考になるお話でした。最後に当事者のお父様から、親としての思いを本音で語っていただき、会場はしんみりとした雰囲気になりました。

セミナー終了後、参加された教員の皆様にお願ひしたアンケートの一部をご紹介します。

## 講演会

- ◆その人の特性にマッチした仕事を任せることで、障がいのある方々の可能性が広がるのだと実感することができました。（企業）
- ◆企業の取り組みを現場の本音も含めて隠さずお話いただき、非常に勉強になりました。（企業）
- ◆現場やご本人のエピソードをたくさん話していただき、自分の子が卒業して就労した場合のイメージが湧きました。エフコープさんは、障がいのある方に寄り添ってくださる職場だと感じました。（保護者）
- ◆つながりのある支援を考慮しておられるところが素晴らしいと思いました。（支援機関）

## 事例報告

- ◆チャレンジ雇用を有効に活用することが難しい中、今回の事例のように経験が就職につながり、その中でどのような力を身に付けるべきかがわかりました。（支援機関）
- ◆企業が求めている部分がわかりやすく述べられていました。また親御さんの気持ちを聞くことができ、企業側としても改めて責任を感じました。（企業）
- ◆仕事だけでなく、障がいのある方の自立した生活を含めた話が聞けて良かったです。（支援機関）
- ◆一つの仕事で10年間も勤められて立派だと思います。ジョブコーチや周囲の支援がとても大事なのだとわかりました。（保護者）
- ◆保護者の方の「子どもに残せるものは人とのつながり」という言葉に涙が出ました。（保護者）



# 作業体験会 in 博多高等学園

「夢ふくおかネットワーク」では、就労を目指す特別支援学校高等部の生徒を対象に、博多高等学園の設備やシステムを活用した作業体験会を開催しています。

博多高等学園とは、就労に特化したカリキュラムと設備で企業就労を目指す学校です。中でも学校内にカフェの設備があるのが博多高等学園の特徴のひとつです。月に1回程度の割合でカフェをオープンして一般のお客様にご利用いただき、実践に即したスキルの習得につなげています。

今回はこのカフェを利用して、他の特別支援学校の生徒にも本格的な「接客」業務の体験とその極意について学んでもらいました。開催したのは夏休み期間中で、市内の特別支援学校高等部の生徒7名とその保護者5名、また特別支援学校の教員13名が参加しました。

博多高等学園カフェ「桐の花」

接客の心がまえ

接客用語

笑顔

## 接客体験

配膳の仕方

立ち姿勢

### お客様に喜んでもらえる「サービス提供者」をめざして

「接客」講習の指導をしてくださったのは、株式会社ソリア西鉄ホテル料飲部部長の加藤博志様です。長年ホテルマンとして接客業務に従事、博多高等学園でも「職業技能指導者派遣事業」の講師として生徒のスキルの向上にご協力をいただいています。

まずは画像で接客の見本を見せていただき、加藤様から一つ一つの動作についてデモンストレーションと説明を受けました。参加した生徒たちに実際にやってもらいましたが、最初は遠慮がちに声を出していた生徒も、何回も行ううちに少しずつ自信をもって対応できるようになりました。加藤様も「繰り返しやるのが大事」と、生徒や教員に伝えていました。



株式会社ソリア西鉄ホテル料飲部部長 加藤博志 様



生徒、保護者、教員全員で「接客」の極意について学びました



接客の技能発表は緊張しましたが、思ったよりうまくできたかも？ある生徒からは「将来のお仕事としてやってみたい」との感想も聞かれました。→

給仕の際の体の向きやコーヒークップの置き方にも、細心の心遣いと配慮が込められています。→



約2時間ほどのレクチャーを受けた後、学んだことの復習もかねて生徒全員に、教員をお客様に見立てた接客技能を発表してもらいました。「緊張した」と顔を紅潮させながらも、お客様に寄り添った本物の「接客」に近づいた感触に、生徒たちの顔は充実感と自信に満ち溢れていました。

#### 参加した教員より

- 長年、接客の現場におられるプロの方に本格的にご指導いただき、大変勉強になりました。生徒はもちろん、私自身知らなかったことがあり、今日学んだことを今後学校でしっかり生徒たちに伝えられるようにしたいと思います。
- 他校の生徒や先生の前で発表することは生徒にとって良い経験となりました。

#### 参加した生徒より

接客は以前学校で習ったのですが、忘れていたことがたくさんありました。でもたくさんミスをして思い出すことができて良かったです。ほかの学校の生徒や先生たちの前で発表するのは緊張しましたが、とても良い経験になりました。

#### 参加した保護者より

- 博多高等学園の中にこのような施設があることを知りませんでした。他校の生徒も利用する機会があるのは良い取り組みだと思います。
- 接客は何気ない動きの中にも意味があり、子どもだけでなく、私自身も役に立ちました。
- 難しそうな接客も、何回も経験や練習を重ねることで身につくのだと実感しました。

# 特別支援学校「合同技能発表会」が開催されました！

去る11月7日に福岡地区の特別支援学校による合同技能発表会が福岡県立古賀特別支援学校で行われました。これは特別支援学校高等部の生徒たちの日頃の職業技能習得の成果を企業の皆様の前で発表するというもので、福岡県が主催、福岡市教育委員会も共催、夢ふくおかネットワーク事業として毎年開催、今年で6回目となります。

当日は福岡県内の企業や団体の担当者が参加され、熱心に各学校の発表に見入っておられました。また、技能発表の後には、各特別支援学校の生徒や担当教諭と企業・団体の方々の交流会も開催されました。

参加した生徒たちも、企業の方々と接するこの貴重な体験を生かして今後の実習や就職活動を頑張ってくれると思います。



東福岡特別支援学校による接客対応の実演。コーヒードリンクの注文を受けて商品を提供するまでの流れを披露 ←



博多高等学園による清掃（モップ掛け）の実演。 ←

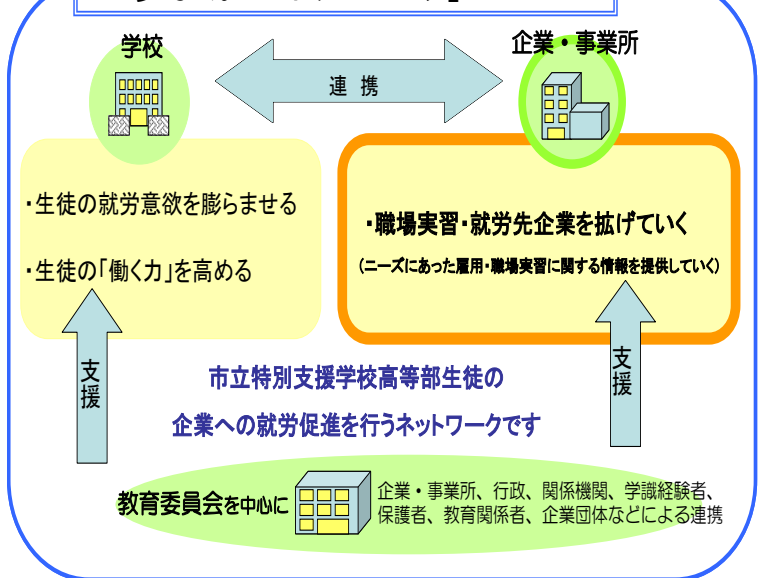
## 「夢ふくおかネットワーク」登録企業を募集いたします！

福岡市教育委員会は、企業・事業所、学校、関係機関、保護者、学識経験者等によるネットワークを立ち上げました。障がいのある市内高等部生徒の企業・事業所就職を、雇用される側（生徒）、雇用する側（企業・事業所）の両側から捉え、推進していく取組を行います。登録いただいた企業・事業所様へは、特別支援学校に関する情報の発信、企業・事業所間での情報交換の場の提供などを行っていきます。

### 《事業内容》

- 総会（年1回） ● 会報発行（メールにて配信）
- 各種セミナー開催
- 学校見学会、雇用企業・事業所見学会等のイベント開催
- \* 生徒の職場実習（インターンシップ）や雇用をお考えの企業・事業所様からのご相談を受けます

### 「夢ふくおかネットワーク」とは？



平成30年4月1日～平成30年10月30日までに新規でご登録いただいた企業様

（公表許可を頂いた分を載せております）

株式会社エイド	一般社団法人発達障害支援アドバイザー協会	えほんや たねぼけっと
Miコーポレーション株式会社	えほんカフェあくしゅ	株式会社スリーエスアンドエル
特別養護老人ホーム白熊園	一般社団法人JOYOUS Life ジョイアスライフサポート	日本福祉予防医療協会 チェンジアンドスマイル
一般社団法人 Bridge	合同会社 Fine CUBE 晴	社会福祉法人福岡コロニー
GIFTED AGENT 株式会社	有限会社ビッグロード	みかんの樹

「夢ふくおかネットワーク」登録ご希望の方は、発達教育センターまでご連絡ください。

### 福岡市教育委員会 発達教育センター

福岡市中央区地行浜2丁目1-6

TEL 092-845-0015 FAX 092-845-0025

E-mail yume\_network@city.fukuoka.lg.jp

HP <http://www.fuku-c.ed.jp/schoolhp/hattatuc/>

「夢だより」についてのご感想、ご意見などをお寄せください。

